

令和3年度 チャレンジやまぐち！地域貢献賞受賞

日立のぞみ会

～生き甲斐を求めて(社会貢献にノーハウを生かし、健康で心の豊かな生活を)～



所在地：山口県下松市琴平町2-1-1

設立時期：2011年2月

会員数：184人

◆日立製作所笠戸事業所及び関連会社OBの、社会貢献・ボランティア活動の一環として、下松市及び周辺地域に対して役立つ活動や会員相互の親交を深め「**活力と生き甲斐のある人生への一助**」となることを目的としています。

サブ・テーマ：「ものづくりと自然を楽しめる子供達の育成」



日立のぞみ会



現在は、COVID-19禍、大人数の公共開催場所が借りられないこともあり開催休止中です。この期間を活用しシステム全体の信頼性向上の「**ロボットIIに改造しました**」。「ものづくり教室」「プログラミング教室」の開催は、コロナが収まれば**笑顔での教室再会を楽しみにしています！！**

令和3年度 チャレンジやまぐち！地域貢献賞受賞

●活動状況

A)「教育に、技術を生かす活動」は、小学生対象の理科ボランティア(通称「理科ボ」)を通じ、シニアの持つノーハウを活用し、社会に貢献し生きがいを見出すもので、

「小学生に理科を好きになってもらおう！」がテーマです。

(1)小学生の笠戸事業所見学会

毎年社会見学の申し込みが近隣の小学校からあり、世界に誇る日立のものづくり技術をOBが子供目線で優しく説明、本物のものづくり現場をまぢかに見て大感激し、感謝やお礼の手紙がたくさん寄せられています。

年平均800名程度の案内をしています。



(2)日立笠戸理科クラブ活動

(2)-1 理科実験授業の支援



1. 理科の実験は5～8グループに別れて実施、先生1人では目が届かない。理科ボの支援で実験がスムーズ。
2. 水が氷るまでの実験では、よく試験管が破損する。仕事で培ったノウハウを生かして試験管が破損しない工夫を理科ボ仲間と検討し実験して改善。
3. 実験では火や薬品を使う事があり、子供たちの安全が一番心配。子供たちの成長も楽しみの一つ。



理科実験授業支援

(2)-2 理科ものづくり出前授業



てんびんづくり(3年)



単極モーター(5年)



かたかたキョウジ(4年)



とびつくワニさん(4年)



「理科ボのおじさん」

1. 小3～小5の理科の授業時間に(理科ボのおじさん)が先生となって(ものづくり出前授業)を実施。
2. 何を作るかは(理科ボ)の提案を理科担当の先生と協議決定。
3. 生徒全員が作る為、材料費は¥100～¥200以内の制限。
4. 対象人員は5校(1,200人)全員が時間内に完成するよう指導し各自が作品完成。
5. 「理科ボのおじさん」は数が多い為材料集めと下拵準備に苦労。
6. 全員の子供が工作完成して大喜ぶる様子を見るのが一番の喜び。



実験器具の整備・修理もまた大切な支援です

理科の実験は実験器具の個数から、必ずしも一人ひとりが実験を経験できない場合もあります。先生と相談し、「一人ひとりが作って実験のできる工作」を「理科ボ」のおじさん達が講師役となり、天秤や磁石の働き、モーターの働き等々学年に応じた「作って確かめる実験」を毎年行っています。

◆「日立のぞみ会」の起こりは、2011年「小学生に理科を好きになってもらおう」との思いで「日立笠戸理科クラブ」を立ち上げて以来、小学校での理科ボランティアの活動からスタートしました。新幹線を作っている事業所の「小学生見学案内」や、「理科ボ」が先生となる「出前授業」等、「生徒一人一人がものづくりする理科工作」の活動を拡大しています。

令和3年度 チャレンジやまぐち！地域貢献賞受賞

●活動状況

(3) 親子ものづくり教室と工場見学(新幹線工場見学)

下松市と連携し「親子の日」活動の一環として「親子ふれあい工作教室」を開催し、「不思議なモータ」や「不思議なコマ」を製作しました。



「親子ものづくり」は新幹線の工場見学もあります。ヘルメットをかぶった凛々しい親子の皆さんのモノレール前での記念撮影です。

(4) 親子プログラミング教室(模型のフォークロケットをプログラミングで動かそう)

2017年に「小学校でプログラミング教育が開始される」との情報と「山口きらめき財団」に出会い、模型のフォークロケット+ラズベリーパイのコンピューターを搭載、さらにスクラッチソフトを使い、プログラミングを駆使しフォークロケットを動かし、「シニア・ノーハウを生かし未来の産業の担い手を育てよう!!」と「親子プログラミング教室」開催、2018年、2019年と3回開催。

「山口きらめき財団」からは、フォーク型ロボットI、ラズベリーパイ等々機器を20台購入の助成に繋がりました。

◆ 親子プログラミング教室で、作る、動かす喜びをみんなで満喫しています！



3個のモータで動くフォークロボットを組み立てました。

小学4、5、6年生の親子を対象に、「親子プログラミング教室」を募集予想以上に多くの応募があり、午前・午後と2回に分け開催しました。



講師の説明を受け、ロボットとラズベリーパイを接続し、ロボットを動かすプログラミングに挑戦です、4日間の練習の成果を発揮するワクワクする時間です。



プログラムで作った内容は、「直進し壁に当たると、少し後退、壁を避ける方向転換をして、再度直進」この繰り返しです、うまく動く自動運転に興味津々です。



<保護者も熱心に学習しました>

令和3年度 チャレンジやまぐち！地域貢献賞受賞

●活動状況

B)「健康と住む地域の環境整備活動」は、剪定作業やゴルフ、山歩き、歴史等の趣味を生かして住んでいる地域と連携して、「活力ある生活づくりと大谷溪谷自然公園化(憩いの場)の為の、環境整備」活動です。
地域と共同で活動がテーマです。

(5) 地域との交流や環境美化・整備活動

子どもが熱心に取り組む姿勢が忘れられません！



◆地域貢献の定期的環境の美化も、剪定作業の得意な皆さんが集まれば大きな力に

◆地域の豊井公民館祭りに参加し「日立のぞみ会ものづくりコーナー」を設けました

(6) 地域との交流を進めて大谷溪谷開発・整備

(6) 大谷溪谷開発・整備



1. 大谷溪谷の上流の「**単池湖**」は300年前に石積の堰で建設され、今も健在であり(農業遺産)
 2. 大谷溪谷の周辺には300年前に造られた**棚田**が200枚存在している。(農業遺産)
 3. 昭和12年に建設された石造りの「**日立大谷ダム**」は(産業遺産)の価値がある。
 4. 現在、日立のぞみ会の有志で「**単池湖**」や「**棚田の復元**」と茶臼山麓のハイキングコースを整備しています。
- この活動は(下松市民富尊推進モデル団体)の指定されています。
 親子ものづくり教室と社会見学自然公園2本柱に！

下松市にある茶臼山溪谷に、今では草木に覆われたダムやため池が有ることから、「**自然環境公園化：家族で自然観察やハイキングのできる市民憩いの場**」にできないかとの思いで、この地区に接する豊井地区も皆様との活動の輪が広がり、登山道の整備や大谷溪谷歴史の調査や堰のあと等の整備を行うことで、現在も活動が続いています。
 この活動は、小学校社会科の副読本に掲載されました。

(7) (8) グラウンド・ゴルフと日立笠戸宝寿会



(8) 日立笠戸宝寿会ゴルフ
 会場：周南カントリー倶楽部
 開催：4回/年
 会員：日立及び関連会社のOB
 登録会員：150名
コンペ参加者：70～90名
 年齢別/HD別等全員が楽しめる工夫。日立のぞみ会最大の近況連絡の場

(7) グラウンドゴルフ大会

会場：宮前グランド
 開催：3回/年
 会員：日立及び関連会社のOB
 登録会員：135名
大会参加者：100～110名
 (OBの奥様方も多数参加できる
 園かれた大会です)

まさしく健康と、趣味と親睦を兼ねた行事です、相互の近況を交換する重要な場になっています。